

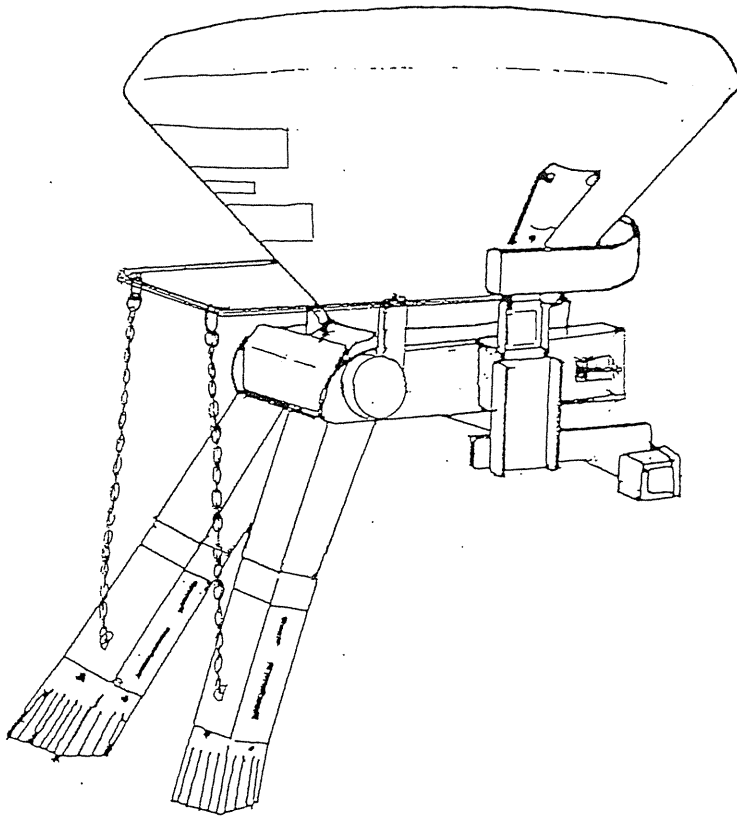
Sasaki

ニンニク種子供給機

ナイスオン

取扱説明書

NS120



本製品を安全に、また正しくお使いいただくために
必ずこの **取扱説明書** をお読みください。
誤った使い方をすると事故を引き起こすおそれがあります。
ご使用前に必ずお読みください。
お読みになった後も必ず本製品の近くに保管してください。

ササキ商品をお買上げいただき、
誠にありがとうございます。

はじめに

- ◎この取扱説明書はニンニク種子供給機（ナイスオン）の取扱方法と、使用上の注意事項について記載してあります。ご使用前には必ず、この取扱説明書を熟知するまでお読みのうえ、正しくお取扱いいただき、最良の状態でお使いください。
また、ナイスオン本体の取扱説明書を再度お読みいただき、正しくお取扱いください。
- ◎ナイスオンはニンニクの種子をマルチフィルム上に供給する機械です。その他の目的で使用しないでください。
- ◎お読みになった後は必ず製品に近接して保管してください。
- ◎本商品を貸与又は譲渡される場合は、この取扱説明書を商品に添付してお渡しください。
- ◎この取扱説明書を紛失又は損傷された場合は、速やかに当社又は当社の特約店・販売店にご注文ください。
- ◎なお、品質・性能向上あるいは安全上、使用部品の変更を行うことがあります。
その際には、本書の内容及び写真・イラストなどの一部が、本商品と一致しない場合がありますので、ご了承ください。
- ◎ご不明なことやお気づきの点がございましたら、お買い上げいただきましたお店、またはお近くの特約店・販売店・農協にご相談ください。
- ◎ **▲**印付きの下記マークは、安全上、特に重要な項目ですので、必ずお守りください。

▲危険 この警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを意味します。

▲警告 この警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示します。

▲注意 この警告文に従わなかった場合、ケガを負うおそれのあるものを示します。

- ◎この取扱説明書には安全に作業していただくために、安全上のポイント「安全に作業をするために」を記載してあります。使用前に必ずお読みください。

安全に作業するために

本機をご使用になる前に、この取扱説明書をよく読み、ご理解いただいたうえで安全な作業を行なってください。安全に作業するためにぜひ守っていただきたい注意事項は下記の通りですが、これ以外にも本文の中で「▲ 警告サイン」として説明の都度取り上げております。

◎ 一般的な注意事項

▲ 警告 こんな時は作業しない

過労・病気・薬物の影響、その他の理由により作業に集中できないとき。

酒を飲んだとき。

妊娠しているとき。

18歳未満の人。



▲ 警告 作業に適した服装をする

はち巻き・首巻き・腰タオルは禁止です。ヘルメット・滑り止めのついた靴を着用し、作業に適した防護具などをつけ、だぶつきのない服装をしてください。

【守らないと】

機械に巻き込まれたり、滑って転倒するおそれがあります。



▲ 警告 機械を他人に貸すときは取扱方法を説明する

取扱方法をよく説明し、使用前に「取扱説明書」を必ず読むように指導してください。

【守らないと】

死亡事故や重大な傷害、機械の損傷をまねくおそれがあります。

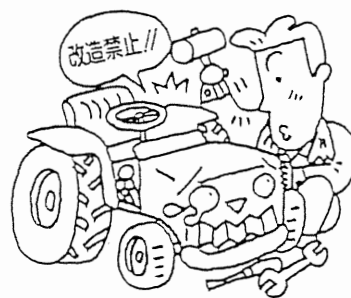


▲ 注意 機械の改造禁止

純正部品や指定以外のアタッチメントを取り付けな
いでください。

【守らないと】

事故・ケガ・機械の故障をまねくおそれがあります。



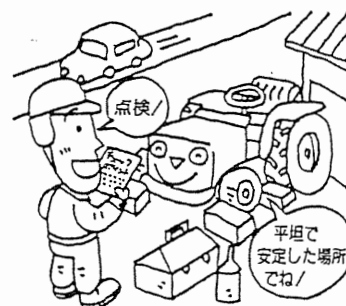
◎作業の前に

▲ 警告 作業点検整備は平坦で安定した場所で行なう

交通の危険がなく、機械が倒れたり動いたりしない
平坦な安定した場所で、トラクタの前輪には車止め
をして点検整備してください。

【守らないと】

機械が転倒するなど、思わぬ事故をまねくおそれがあります。

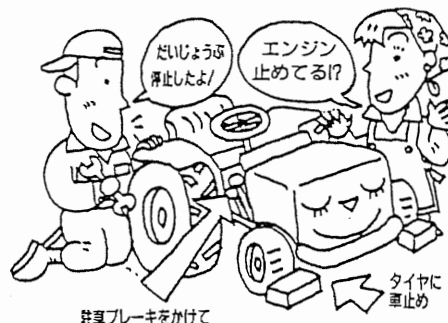


▲ 警告 点検整備中はエンジン停止

点検・整備・修理または掃除をするときは、必ず
エンジンを停止してください。

【守らないと】

機械の下敷きになるなど、傷害事故をおこすおそ
れがあります。

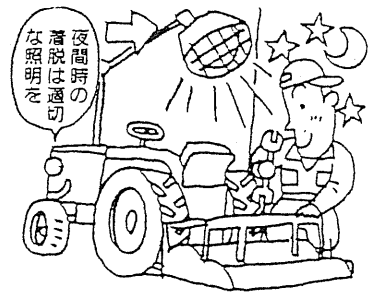


▲ 注意

- ◇作業の前には点検・整備を行なってください。
- ◇各部のボルト・ナットなどのゆるみや、ピンの脱落がないか確認してください。
- ◇カバー類を外したら、必ず取り付けてください。

◎トラクタへの着脱

▲ 警告 作業機の着脱は平坦な場所で行なう
作業機の着脱は平坦で安定した場所で行なってください。
夜間は、適切な照明をしてください。



【守らないと】

事故を引き起こすおそれがあります。

▲ 警告 作業機の下にもぐったり、足を入れない
作業機の下にもぐったり、足を踏み込んだりしないで
ください。



【守らないと】

何らかの原因で作業機が下がったときに、傷害事故を負うおそれがあります。

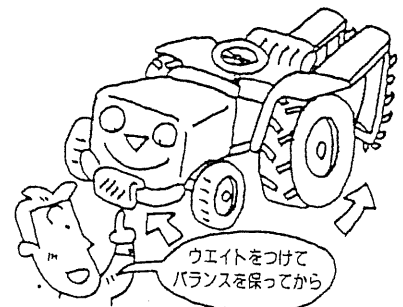
▲ 危険 運転時はジョイントカバーを外さないでください



【守らないと】

ジョイントに巻き込まれて傷害事故をおこすおそれがあります。

▲ 警告 重い作業機をつけるときはウエイトでバランスを取る
重い作業機を装着したときは、フロントにバランス
ウエイトをつけてバランスを保ってください。



【守らないと】

バランスを崩して事故を引き起こすおそれがあります。

▲ 注意

- ◇トラクタから離れるときはエンジンを止め、駐車ブレーキをかけてP T O変速を中立にしてください。
- ◇二人以上で着脱を行なう場合は、互いに合図を確認しあって作業してください。
- ◇ユニバーサルジョイントの止めピンが確実に軸溝にはまっているか確認してください
- ◇取り付け部の止めピンがすべて確実に装着されているか確認してください。

◎路上走行

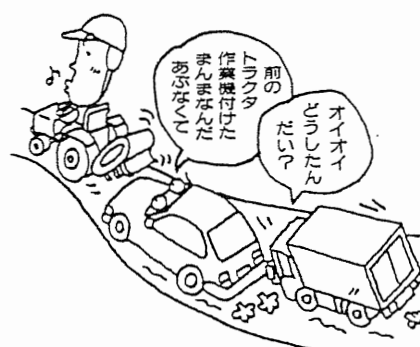
▲ 注意 公道走行時は作業機の装着禁止

公道を走行するときは、作業機を取り外してください。

【守らないと】

道路運送車両法違反です。

事故を引きおこすおそれがあります。



▲ 注意

- ◇トラクタ、作業機に運転者以外の人を乗せないでください。
- ◇作業機の回転を止めて走行してください。
- ◇トラクタの落下速度調整ハンドルを回して必ず油圧ロックをしてください。
- ◇旋回するときは、作業機に人や物が接触しないように注意してください。
- ◇作業機を装着した時機体寸法が大きくなるので、移動走行時は十分注意してください
- ◇溝のある農道や両側が傾斜している農道では路肩に十分注意して移動してください。

◎圃場の出入り

▲ 注意

圃場に入るときは、必ず前進で速度を落とし、作業機を低くして重心を下げ、アゼや段差に対して直角に進んでください。アゼや段差に対して斜め方向に進むと、横滑りや転倒する危険があります。

◎作業をしているとき

▲ 警告 回転部(ツメ、刃、軸等)に巻き付いた草等を取るときはエンジン停止

【守らないと】

機械に巻き込まれて、重傷を負うおそれがあります。



▲ 警告 子供を近づけない

子供には十分注意し、近づけないようにしてください。

【守らないと】

傷害事故を引き起こすおそれがあります。

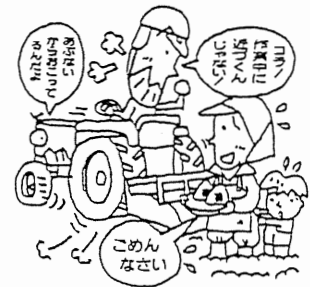


▲ 警告 トラクタと作業機の周辺に人を近づけない

トラクタを移動して作業機と着脱するときは、トラクタの周辺や作業機との間に人が入らないようにしてください。

【守らないと】

傷害事故を引き起こすおそれがあります。



▲ 警告 作業機指定のPTO回転を守る

低速回転用の作業機を高速回転で使用しないでください。

作業機指定のPTO回転速度を厳守してください。

【守らないと】

作業機が異常作動し、事故や機械の破損を引き起こします。



▲ 注意

◇補助作業者がいる場合は、動作ごとに合図をかわしてください。

◇回転部分や動くところには触れないでください。

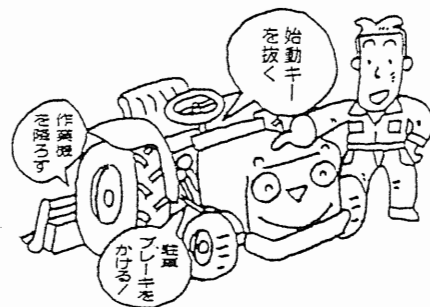
◎トラクタを止めるとき

▲ 警告 機械から離れるときは作業機を地面に降ろしてエンジンを止める
機械から離れるときには、平坦で安定した場所に置き、
エンジンを止めて、必ず駐車ブレーキを掛け車止めを
してください。

作業機を地面に降ろしてください。

【守らないと】

トラクタが動きだし、事故を起こすおそれがあります。

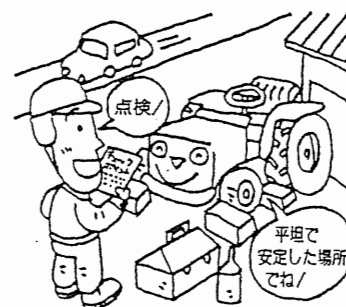


◎点検や格納のとき

▲ 警告 点検整備は平坦で安定した場所で行なう
交通の危険がなく、機械が倒れたり動いたりしない
平坦で安定した場所で、トラクタの前輪には車止め
をして点検整備をしてください。

【守らないと】

機械が転倒するなど、思わぬ事故をまねくおそれ
があります。



▲ 注意

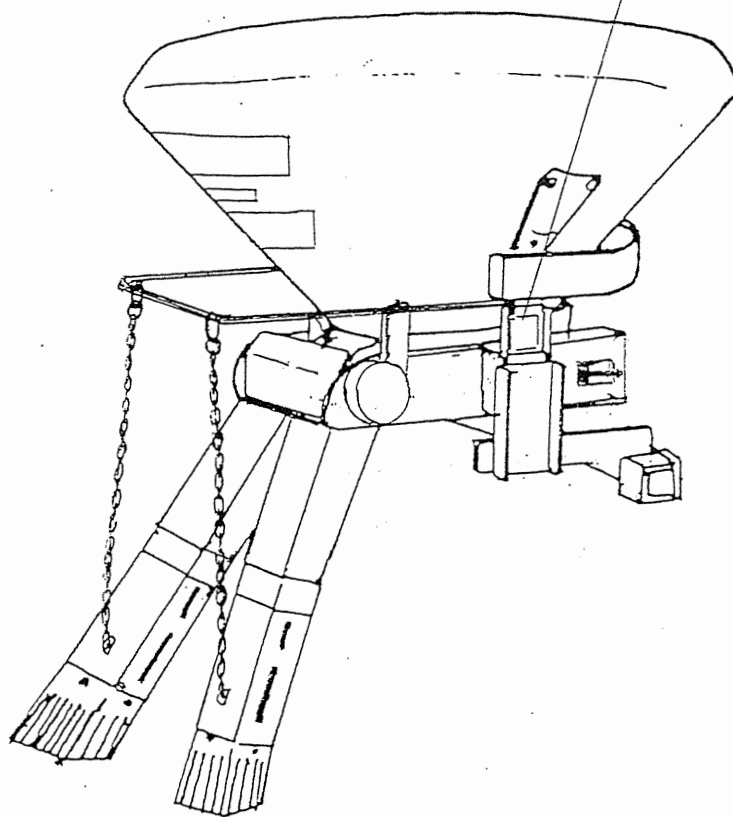
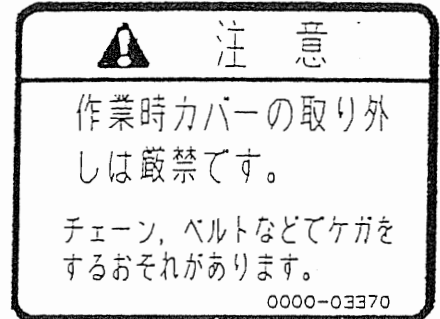
◇点検、整備時はトラクタのエンジンを止めてください。

◇機械の下にもぐったり、下で作業をしないでください。

◇キャスターなどが付いている場合、車止めをして作業をしてください。

安全銘板貼り付け位置

0000-03370



注意

- ・安全銘板ラベルが破損したり、はがれた場合は、上記番号にて手配の上、貼り直してください。
- ・新しいラベルを貼る場合は、汚れを完全に拭き取って、乾いた面にしてもとの位置に張ってください。

保障とサービスについて

◎保証書について

「保証書は」お客さまが保証を受けられる際必要となるものです。お読みになった後は大切に保管してください。

◎アフターサービスについて

ご使用中の故障やご不審な点等不具合がある場合はお買い上げいただいた販売店等へご相談ください。その際、次のことをご連絡ください。

◇型式名

◇製造番号

◇不具合状況

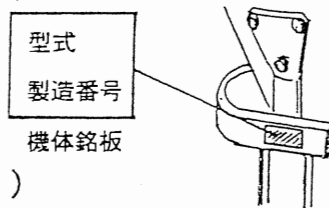
(どのような現象ですか?・・・)

◇ご使用状況は?

(どのくらい作業をしていましたか?・・・)

◇不具合が発生したときの状況をできるだけ詳しくご連絡ください。

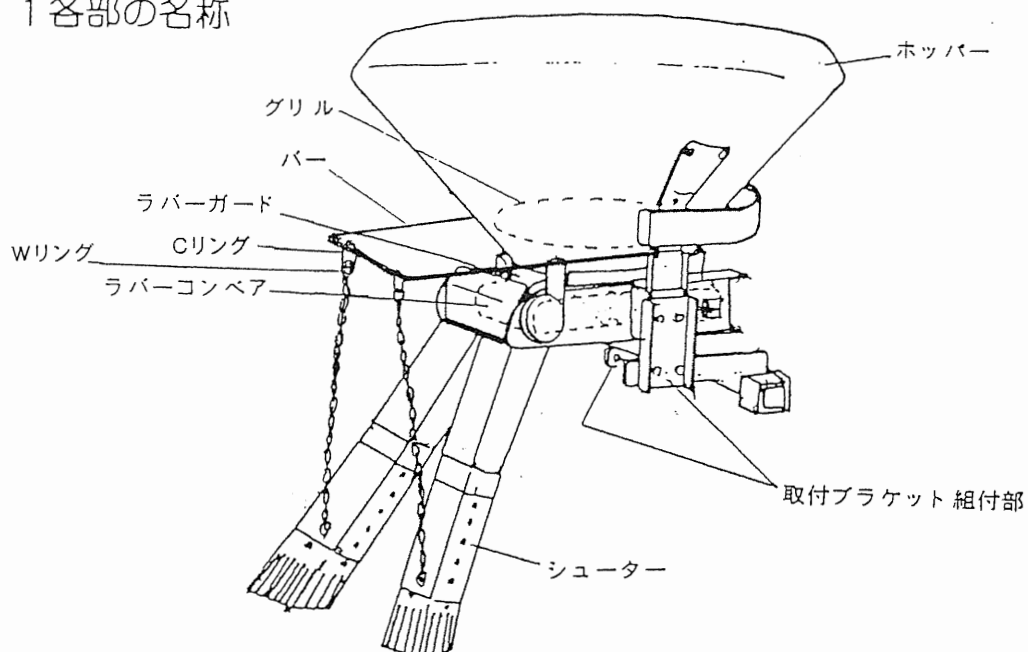
(どんな作業をしていたときに?・・・)



◎補修部品の供給年限について

この製品の補修部品の供給年限は製造打切り後9年です。ただし、供給年限内であっても特殊部品については納期などをご相談させていただく場合もあります。

1 各部の名称

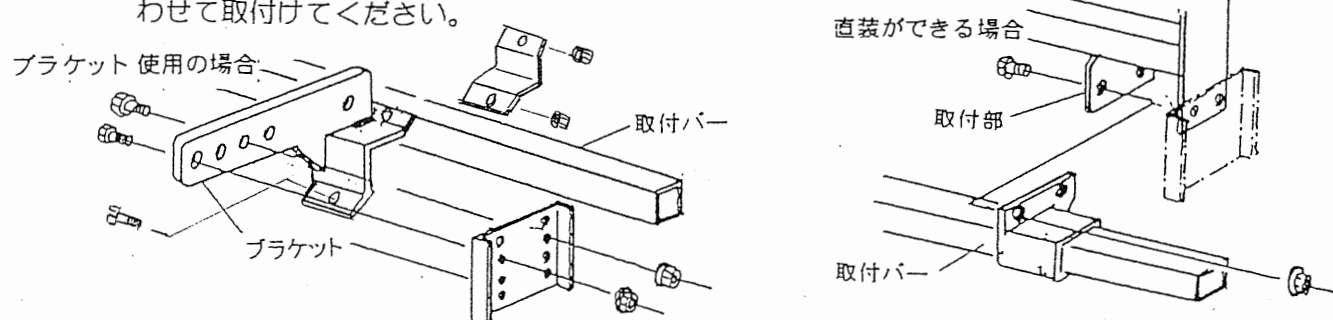


2 組立方法

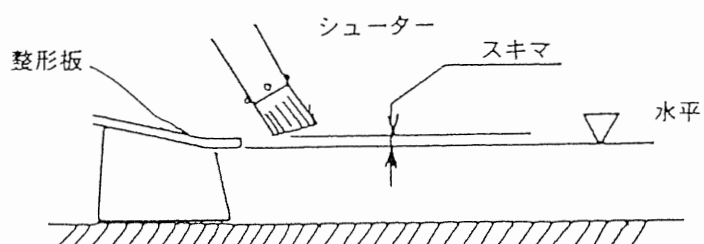
本製品は組み上がった状態で出荷されますが、電気配線の接続を行っていません。
第6項の「電源コードの配線」を参照して配線接続してください。

3 組付け方法

ナイスオンを付属のブラケットを用いてマルチヤーの取付バーに組付けてください。
2種類のブラケットは取付け穴が数カ所開いていますので、マルチヤーに合う寸法に組合わせて取付けてください。

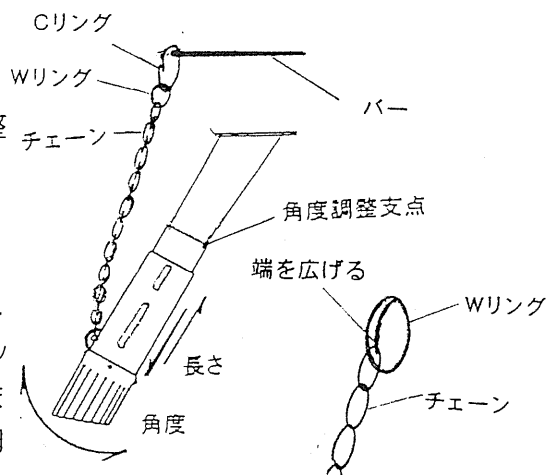


マルチヤー整形板の水平位置の少し上にシューター先端が来るように組付けてください。
(シューター調整できる範囲)



4 シューターの調整

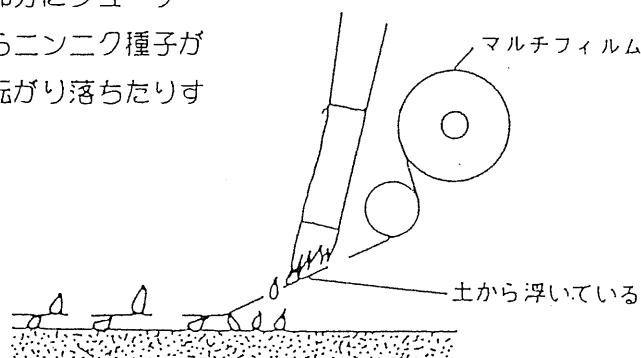
シューターは図のように、長さや角度を調整することができます。長さはチョウボルトで、角度はチェーンの長さで調整して下さい。チェーンの適当な長さの所にWリングを入れ、それをCリングに入れ、バーにかけるようにして下さい。Wリングは、端末を広げてチェーンに入れます。Wリングは予備に片側3ヶありますので、任意の位置に入れておいて、角度調整ができます。



シューターの末端が図のようにマルチフィルムが地面に密着している部分に接するように位置を調整して下さい。

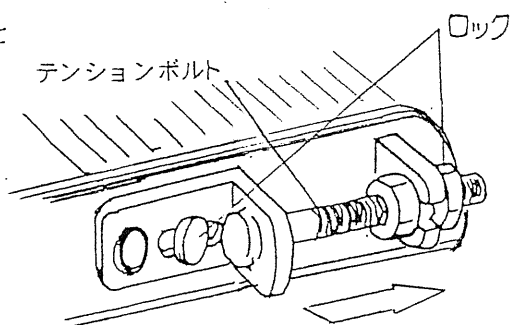


マルチフィルムが斜めになっている部分にシューターの末端が接していると、マルチ孔からニンニク種子が入ってしまったり、マルチの上から転がり落ちたりする場合があります。



5 ラバーコンベアの調整

ラバーコンベアのベルトが伸びてスリップする場合は、左右のテンションベルトで張り調整をしてください。この時ロックを緩めてから行い、調整後はロックを締付けてください。



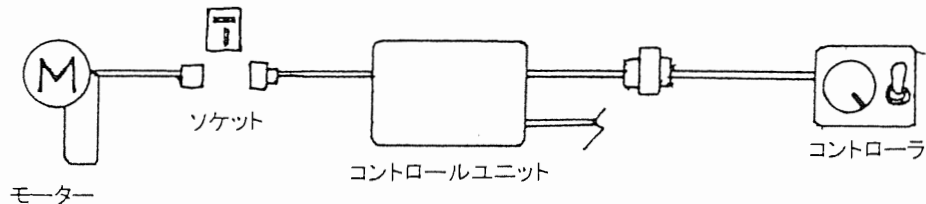
6 電源コードの配線

電源はトラクタのバッテリーから供給します。

本製品にはバッテリーから直接配線できる電源コードを標準装備しています。

コントローラは操作が簡単にできるように座席近くに設置してください。

①モーターとコントローラはそれぞれのコードに付いているソケットで接続します。



②コントローラとバッテリーを接続します。

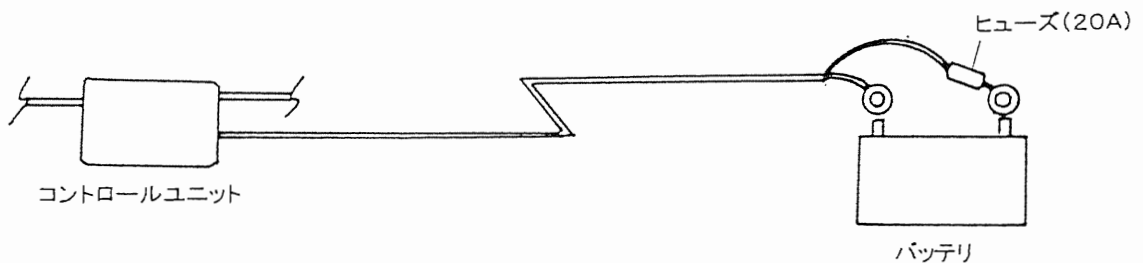
黒コードをバッテリーの-極に接続固定してください。

赤コード+をバッテリーの+極に接続固定してください。

逆に配線すると、モーターが逆転してニンニク種子が供給されません。

なお、赤コードには20Aのヒューズを装備しています。

ヒューズの切断時には20Aの管ヒューズを交換してください。



7 電源コードの外し方

作業終了後は配線の接続を外してください。

①コントローラ、モーター間のソケットを外してください。

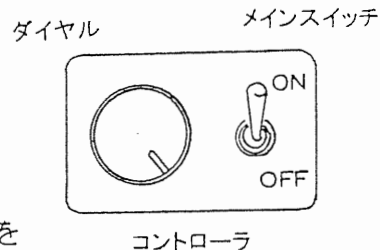
②バッテリーの+極から赤コードを外してください。

つぎに-極から黒コードを外してください。

8 作業方法

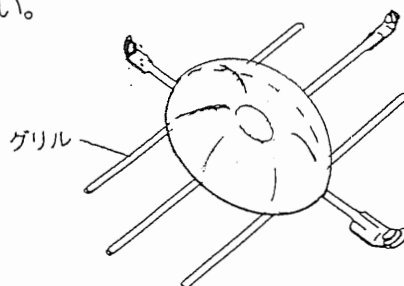
ロータリ及びマルチヤーの作業方法は各々の取扱説明書をご覧ください。

ナイスオンの操作はニンニク種子を適量供給できるように、トラクタの作業速度に合わせてコントローラのダイヤルで調節してラバーコンベアの速度を増減します。



トラクタの作業速度とコントローラのダイヤル位置が決まりましたら、旋回作業等で種子の供給を中断したり、あるいは再開したりするのは、コントローラのメインスイッチで操作を行ってください。

ホッパー内のグリルは、ラバーコンベアの負担を軽減するためのものですので、外さないでください。



9 保守管理

- 作業終了後は本機を清掃し、駆動部分にグリースを補給してください。
- 防水用モーターを使用していますが、水洗いする場合は、モーター部に高圧水が直接かからないように注意してください。
- 配線は外して保管してください。
- シューターのゴムが折れ曲がらないようにして保管してください。
- 雨水や湿気から保護できる場所に保管してください。

10 主要諸元

型 式	NS120	供給条数	2条(可変式)
全 長	870mm	モーター電源	12V/DC
全 幅	870mm	ヒューズ容量	20A
全 高	750mm	コンベア速度	0~30mm
重 量	37kg	作業速度	2~3km/h
ホッパー容量	120l	取付方法	ツールバーへのブラケット取付



株式会社

ササキコーポレーション

ホームページ <http://www.sasaki-corp.co.jp>

本社・工場 /〒034-8618 青森県十和田市大字三本木字里ノ沢1-259	TEL 0176-22-3111 FAX 0176-22-8607
営業部 /〒034-8618 青森県十和田市大字三本木字里ノ沢1-259	TEL 0176-22-0170 FAX 0176-25-3127
部品窓口 /〒034-8618 青森県十和田市大字三本木字里ノ沢1-259	TEL 0176-25-3170 FAX 0176-25-3171
北東北営業所 /〒034-0001 青森県十和田市大字三本木字里ノ沢1-75	TEL 0176-23-0354 FAX 0176-23-9655
仙台営業所 /〒989-1631 宮城県柴田郡柴田町東船迫2-4-11	TEL 0224-58-7780 FAX 0224-58-7782
関東営業所 /〒329-0201 栃木県小山市栗宮 1241-9	TEL 0285-45-8911 FAX 0285-45-8910
長岡営業所 /〒954-0124 新潟県長岡市中之島字1982-13	TEL 0258-66-0888 FAX 0258-66-0988
岡山営業所 /〒702-8002 岡山県岡山市中区桑野 110-2	TEL 086-274-9508 FAX 086-274-9510